

●本人確認証明書の具体例●

- 申請書の申請者氏名、生年月日、住所の欄に記入した事実を証する書面
- 公的書面のコピー（縮小不可）。ただし、住民票等は原本に限る。
- 本人確認は、原則顔写真による確認が必要 ☞ 下記Ⅰの書面を1種類
- 顔写真の確認できる書面を所持していない ☞ 下記Ⅱの書面を2種類

I 一種類で可能なもの

★ 顔写真（不鮮明なものは不可）が確認できるものに限る

- 労働安全衛生法の免許証（原本を添付した場合、コピーを提出する必要はありません。）
 - 自動車運転免許証
 - マイナンバーカード（表面のみ）
 - 住民基本台帳カード（顔写真あり）
 - 在留カード・特別永住者証明書
- ※ 住所を変更している場合は、新住所（申請書の住所）が確認できるものを提出してください。
なお、住所変更の手続きをしていないもの場合は、免許証の住所は旧住所となります。

II 二種類以上必要なもの

★ 申請者氏名、生年月日、住所を複数の書類の組合せで確認できれば可

- 住民票（市区町村発行の原本。個人番号の記載がないもの）※複写不可
- 戸籍抄本 ※複写不可
- 住民基本台帳カード（顔写真なし）
- 健康保険被保険者証
- 年金手帳
- 基礎年金番号通知書
- パスポート
- 保健師免許証・薬剤師免許証

組合せ例

住民票 + 健康保険被保険証
住民票 + 住民基本台帳カード（顔写真なし）
住民票 + 年金手帳
住民票 + 基礎年金番号通知書
住民票 + パスポート

- ※ 住所が手書きのものは、別途、印字されている公的書面が必要です。
- ※ 上記以外、国、都道府県、区市町村が交付した免許証等の書面も可能です。

本人確認証明書に当たらないもの

- 免許試験合格通知書・結果通知書、技能講習修了証、クレーン等実技教習修了証
- キャッシュカード、クレジットカード
- 職員証・社員証・学生証
- 公共料金領収書（電気・ガス・水道・電話）